



カツオのタタキ販売

第20回土佐さがのもどりガツオ祭

10月25日(土)、黒潮一番館で「第20回土佐さがのもどりガツオ祭」が開催されました。

会場では、藁焼きカツオのタタキやいよめしなどが販売され、広場では毎年恒例の子どもたちを対象にしたカツオの一本釣りゲームや、幡多舞人によるよさこい踊り、ラムネ・ビールの早飲み大会などが行われました。さらに、20周年を記念して、ものまねステージや大道芸ショーも披露され、会場は大いに盛り上がりました。

大阪・京都から来た山本摩由子さんと片山裕子さんは、「高知には来たことがあったけれど、もどりガツオ祭に来たのは今回が初めて。どれもおいしくて楽しかった。また来ます」と話しました。



展示を見る来場者

第63回大方の秋まつり・第13回黒潮町まるごと産業祭

11月8日(土)・9日(日)に「第63回大方の秋まつり」が、また、9日(日)には「第13回黒潮町まるごと産業祭」がふるさと総合センター周辺で開催されました。

「秋まつり」では、町内の保育園児や小学生・中学生、一般の方々による書道や絵画、写真、生け花、陶芸などの文化作品が展示されました。屋外では、ステージでのダンスや演奏が行われました。

「まるごと産業祭」では、地域産品を扱う出店や体験型のブースなどが並び、会場は多くの来場者でにぎわいました。

来場者は、「今日は雨でも、雨なりの良さがある。年に一度の祭りに参加することが、人生の楽しみ」と話しました。



作品を見る来場者

第31回潮風のキルト展

11月14日(金)から16日(日)の3日間、「第31回潮風のキルト展」が砂浜美術館(入野松原)で開催されました。

同展では、「布を楽しむ」をテーマに、小キルト、大キルト、クッション、コースターの4部門にわかれ、町内外から計116点の作品が集まりました。また、16日には、生田流箏曲菊由楽会と三浦小学校お箏教室の皆さんによる、松原ステージが開催されました。

来場した森岡陽子さんは、「今回初めて来た。今年は晴れて天気も良く、ゆっくり作品を見ることができた。一つひとつが個性的で、見ごたえがあってよかったです」と話しました。



イスに座ってのんびりする来場者

イスに座って海を見る日⑤

11月3日(月)、入野の浜でNPO砂浜美術館主催の「イスに座って海を見る日⑤」が開催されました。

同イベントは、砂浜に自分のお気に入りのイスを持ちより、座って海を眺めながら思い思いの時間を過ごすというもの。会場には、「すなはまBOOKS&CAFE」が設置され、コーヒーを飲む人や読書を楽しむ人、潮風を感じながら友だちと話す姿も見られました。

来場者は、「普段は海にあまり来ないけど、今日は来てみた。久しぶりにくつろげて、ゆっくり話もできた」と話しました。